

さがみはら市民活動 サポートセンター

2020年度 事業報告（概略）



2020年度利用者懇談会

2021年2月21日（日）

2020年度 サポートセンターの事業

I. 場所・備品の提供 (支援低下)

II. 情報の収集と発信 (支援強化)

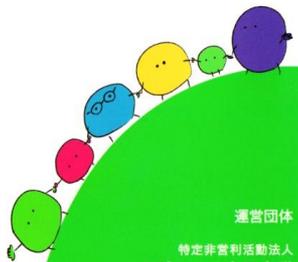
III. 学習機会の提供

IV. 相談対応 (やや低下)

V. 交流機会の提供 (支援低下)

市民活動のネットワークから
市民の手によるまちづくりを！
みんなのおもいをつなげよう！

さがみはら
市民活動
サポートセンター



運営団体

特定非営利活動法人
さがみはら市民会議
・相模原市

2020年度 コロナ禍で新たに行った事業

●登録団体への緊急アンケート調査

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、
団体活動状況の把握と支援策の検討

●情報発信の強化

- ・ ホームページ 「団体紹介シート」 に 「団体パネル」 を貼付け

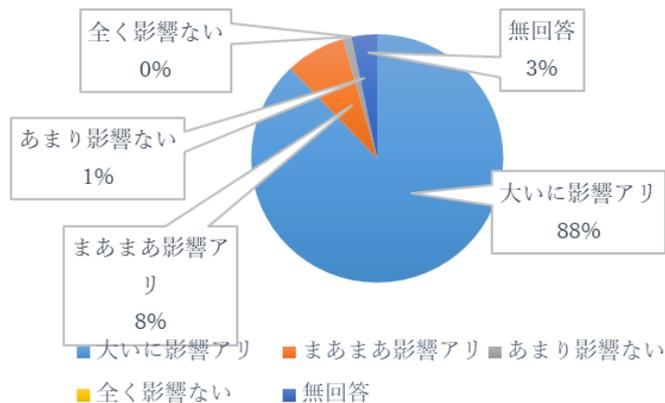
●団体運営の基盤強化

- ・ 神奈川県基金21 藤沢市民活動推進機構 ・ 神奈川県主催
「成長支援事業」への参画

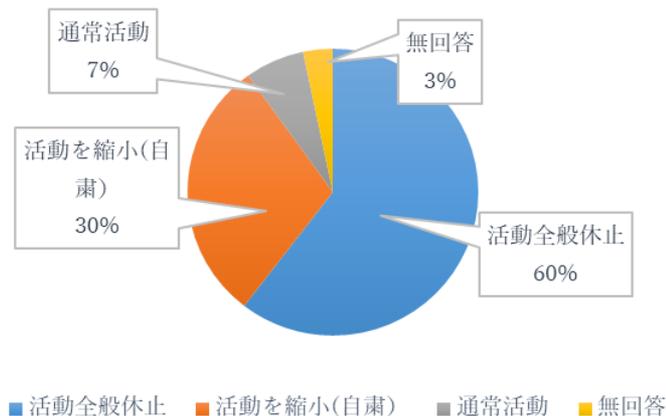
●登録団体への緊急アンケート調査

●新型コロナウイルス感染拡大に伴う、 団体活動状況の把握と支援策の検討

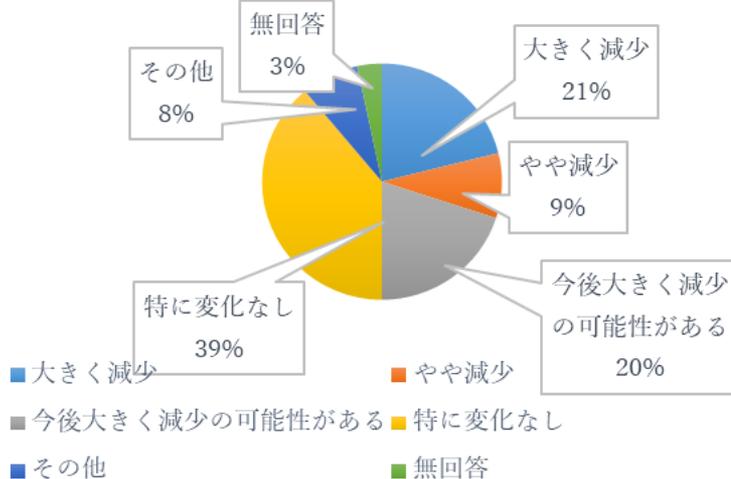
設問1：活動の影響



設問2：具体的活動量



設問3：活動資金について



調査期間：5/5～15

対象：サポセン登録団体

送信数：301団体

回収数：90団体 約30%

サポセンへの要望：

「ほっとカフェ」で対応

●情報発信の強化（新規事業）

- ・ホームページ「団体紹介シート」に「団体パネル」を掲示

12月1日より

NO50495.htm

新成人を応援する会

目的：大人にならなければならないことを受け止めて誰がいのある方のために「新成人を応援する会」(仮称)を行なうことを目的としています。

PR：成人を迎える前、自分が大人にならなければならないことを受け止めて、一人ひとりでできることは渡って、社会や家庭において自立を促していくことは大切なことです。誰がいのある方によって有難い日々を過ごす「新成人を応援する会」は一つの選択肢として大人が興味のあることだと考えています。青年を援助する立場に幅広い世代の方、たくさんの方に活動の場をお求め願っています。



団体名	新成人を応援する会
代表者名	藤井 直孝子
連絡担当名	
連絡担当住所	
連絡担当TEL	042-719-0120
連絡担当FAX	
連絡担当E-mail	
ホームページ	
活動分野	1.保健・医療・福祉 2.社会教育 3.人権・平和 13.子ども
活動内容	成人を迎える前がいのある方のために毎年1月に「新成人を応援する会」を開催し、様々な世代の方と交流を促しています。また、自分たちが活動の場を創出し、共に学ぶ場を作り上げていきます。私たちは自分たちが暮らす地域を良くしていくため、志のある仲間が集まっており、楽しく活動しています。
活動地域	南区、中央区、緑区
活動場所	相模原市中央区302-0014 相模原市役所 新
活動日	不定期
設立年月日	2014年2月8日
会員数	54名 男性：0名 女性：54名 会費別：30～60歳代
入会希望	
定例会	

※連絡先が変更の場合は、サポートセンターまで
 電話：042-755-5790 E-Mail: sagamihara-support@iris.ocn.ne.jp

NO50114.htm

理科で遊ぼう会

目的：子供達の興味を惹き、科学教室に関心を喚起する子供の育成を目的とする。

PR：理科の面白さを伝える内容がいろいろで、子どもセンターでは遊びの中で理科を学ぼうという味付けをする。小学生では子供達が興味を持てるように工夫を凝らして、児童が興味を持って、考える力を伸ばすことが目的です。



団体名	理科で遊ぼう会
代表者名	田中 誠
連絡担当名	田中 誠
連絡担当住所	〒252-0206 相模原市中央区相模原2丁目5番61-205
連絡担当TEL	042-719-1706
連絡担当FAX	042-719-1706
連絡担当E-mail	Ky_tanaka@joom-home.ne.jp
ホームページ	http://www.sq.m33.com/center/016/
活動分野	13.子ども 2.社会教育 15.科学技術振興
活動内容	子どもの興味を引く子どもセンター、小学校で実験を中心とした理科教室を開いている。相模原市小学校のサイエンス教室（授業前）や公民館等での理科教室。
活動地域	南区、中央区、緑区、西区
活動場所	小・中学校、子どもセンター、公民館等
活動日	毎月第1土曜日、第3日曜日13:00～15:00 高松市市民会館
設立年月日	2009年5月25日
会員数	34名 男性：26名 女性：8名 会費別：60歳代
入会希望	
定例会	

※連絡先が変更の場合は、サポートセンターまで
 電話：042-755-5790 E-Mail: sagamihara-support@iris.ocn.ne.jp

NO.500515

特定非営利活動法人 創造館 相模原てらこや

目的：青少年育成。

PR：私たちは、子どもたちの未来の為、様々な活動を通じて、地域の大人と子どもとの交流の場を創り、共に学ぶ場を作り上げていきます。私たちは自分たちが暮らす地域を良くしていくため、志のある仲間が集まっており、楽しく活動しています。

団体名	特定非営利活動法人 創造館 相模原てらこや
代表者名	佐藤 匠
連絡担当名	佐藤 匠
連絡担当住所	〒252-0232 相模原市中央区矢部3-21-15 (有) ラポート企画
連絡担当TEL	070-5079-9491
連絡担当FAX	042-754-2305
連絡担当E-mail	info@sagamihara-terakoya.com
ホームページ	http://www.sagamihara-terakoya.com/
活動分野	13.子ども
活動内容	年次総会、定期的な青少年育成事業の開催(こども食堂・普あそびなどの体験型事業など)、理事会の開催。
活動地域	南区、中央区、緑区
活動場所	余相寺(相模原市南区麻溝台726-1)
活動日	1月・4月・6月・11月 会議：月1～2回
設立年月日	2016年5月
会員数	会員数：12名 男性：12名 女性：0名 30～40歳代
入会希望	
定例会	

※連絡先が変更の場合は、サポートセンターまで
 電話：042-755-5790 E-Mail: sagami.support@iris.ocn.ne.jp

●団体運営の基盤強化（新規事業）

- ・神奈川県基金21 成長支援事業への参画
（神奈川県・NPO法人藤沢市民活動推進機構）

「セルフチェックによる組織課題の可視化と 組織のリデザイン事業」



- 目 的：・市民活動団体が抱える組織の課題・問題点を探し出し、可視化して専門家による伴走支援を行う。
- ・県内の中間支援施設（藤沢、平塚、小田原、戸塚、相模原）が協力して、それぞれに所属する市民活動団体を支援
- 内 容：・セルフチェックシート「組織を支える17の視点」により、団体の強み・弱みをグラフ化して課題解決に向け、専門家による伴走支援を行う。

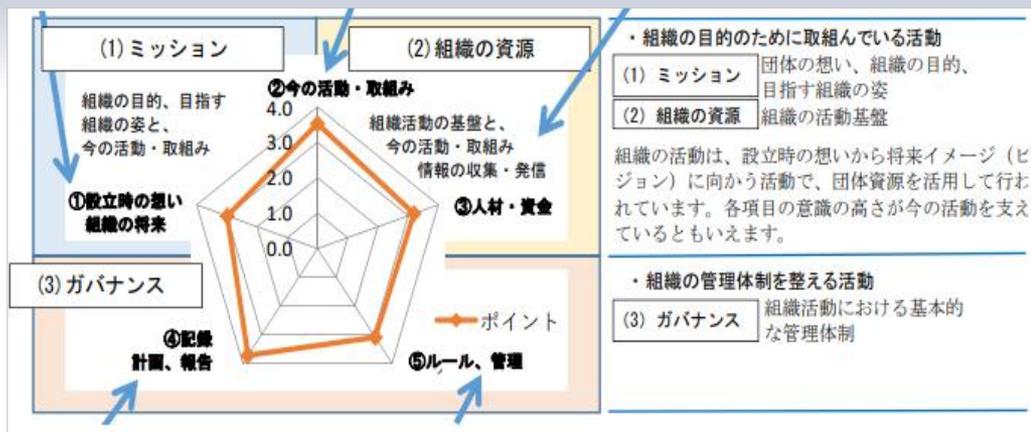
● 団体運営の基盤強化

・対象団体と「17のチェックシート」による
レーダーチャート

【A 団体】

代表引退のため組織のあり方と
今後の活動の方向性を探る

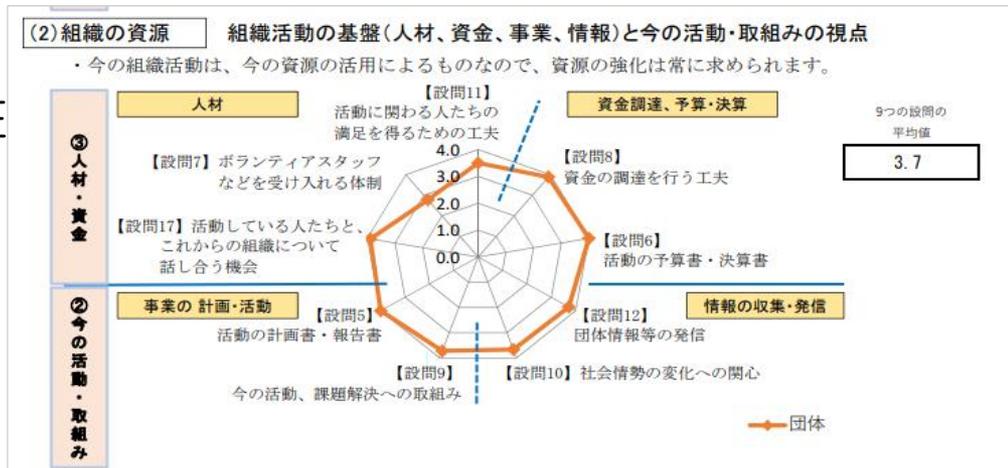
⇒WS（外部ファシリテーター）
により意識の見える化を図る



【B 団体】

活動4年目を迎え、事業の継続性
と役割分担を検討

⇒業務バラシを行い、
中小企業診断士の協力を仰ぐ





2020年度

コロナ禍で支援力が低下した事業

I. 場所・備品の提供 (支援低下)

II. 情報の収集と発信 (支援強化)

III. 学習機会の提供

IV. 相談対応 (やや低下)

V. 交流機会の提供 (支援低下)

I .場所・備品の提供（支援低下）

《団体の事務所機能》

- 4月・5月は全面閉鎖
- 6月2日から 作業機器のみ使用可 予約制
コピー・印刷・紙折・丁合機 の利用
ロッカー・レターケースの利用
- 6月19日から 全面使用可 定員は半数
会議室：予約制、
オープンスペース：予約なし
- 1月13日～3月7日まで 作業機器のみ 予約制
コピー・印刷・紙折・丁合機 の利用
ロッカー・レターケースの利用

V. 交流・連携機会の提供（支援低下）

中止になったイベント（赤字）

1. 市民と団体の連携

- ・ たすかるバンク

2. 団体間の連携・交流

- ・ NPOほっとカフェ、利用者懇談会&交流会、市民活動フェスタ

3. 多様なセクターとの連携・交流

- ・ 相模ボラディア（市内施設間）ボランティアチャレンジスクール
- ・ さぽせんキッズタウン（企業・NPO・大学・行政との連携）

4. 各区のイベントにサポセンブース出展

- ・ 桜まつり、ユニコムまちづくりフェスタ

V. 交流 連携機会 の提供

2. 団体間の連携

さがみはら市民活動 フェスタ2020 中止



● バザー、食ブース、パフォーマンス

日時：2019年11月10日（日） 9:30~15:00

場所：淵野辺公園銀河アリーナ前

ブース出展：27団体

イベント参加：7団体

スタンプラリー：約76人

後援：相模原市自治会連合会

公益社団法人相模原青年会議所

協賛：相陽建設（株）、デュプロ（株）、東京ユーキ（株）

（株）ウィッツコミュニティ、相模原法律事務所



V. 交流 連携機会 の提供

3. 多様なセクターとの連携

施設間連携「相模ボラディア」

- 月1回協議会を開催 情報交換
- 相談業務の連携
- 事業の企画と実施

- サポートセンター
- ボランティアセンター
- 国際交流ラウンジ

3施設が連絡協議会を設置し、ネットワークを強化

- 青少年学習センター
(オブザーバー)



- 「中・高校生ボランティア
チャレンジスクール」中止

7月22日（水）～8月18日（日）

参加者：63名

SC受入団体：12団体

「わくわく ときどき体験記」発行

- あじさい会館ロビーに報告書展示

8月30日（金）～9月13日（金）

V. 交流 連携機会 の提供

3. 多様なセクターとの連携 さぽせんキッズタウン “ゆめみはら” 中止

日時：2019年8月4日(日) 10時～15時30分

場所：けやき会館2F 大・中研修室、

けやき会館 3F セミナールーム1・2、サポセン全室

参加者：こども(小4～6年) 177名、保護者・見学者 50名

ブース・企業 89名、スタッフ・ボランティア 22名

ジュニアスタッフ他 5名

ブース出展数：団体13・企業5・行政関係部署5・その他2 計25機関



V. 交流 連携機会 の提供

4.各地のイベントに サポセンブース出展

●中央区：

桜まつり 中止

日時：2020年4月5日（日）

場所：市役所さくら通りロイヤルホスト前



●南 区：

ユニコムまちづくりフェスタ

パネル展示のみ 参加

日時：2020年10月1日～31

場所：ユニコムプラザ



～次年度に向けて～

- 今後は、オンラインによる講座やイベントにもチャレンジ。
- コロナ禍の状況で、今後、皆様に対してどのようなことができるのか模索しながら支援策を検討していきたい。

おしまい